



美馬市消防団出初め式で、県の防災ヘリも加わって行われた放水演習
(脇町潜水橋東の吉野川河川敷、1月5日)

 広報

みま

2007

2

No.24

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

消防団出初め式	2～4
総合振興計画策定審議会が初会合	5
地域レポート	6～7
情報コーナー	8～19
文芸広場	20
戸籍の動き・人口・救急医療当番医	21
美馬市成人式	22

美馬市消防団出初め式

平成19年美馬市消防団出初め式が1月5日、うだつアリーナで開かれました。脇町と穴吹町、木屋平地域の18分団(621人)と美馬市消防署員ら計約660人が参加し、防火の決意を新たにしました。



式典では、牧田市長が「災害に強いまちづくりに向け、皆様のご支援ご協力をお願いしたい」と式辞。岩根勝義団長が「一層訓練を積み、連帯の意識をもって災害に備えてほしい」と訓示を述べました。消防功労者(147人)を表彰したあと、全員で火の用心を三唱しました。

この後、吉野川河川敷で、ポンプ15台を使った一斉放水と、県の消防防災ヘリコプターによる放水訓練が行われました。受賞者は次の皆さんです(敬称略)。

※()内の階級の表示例：脇1分団長は脇町方面隊第1分団分団長の略。穴は穴吹方面隊、木は木屋平方面隊。

受賞者(受賞者階級)

平成17年度伝達披露

消防庁長官表彰

(受賞時階級)

永年勤続功労賞

前田 辰男(穴1分団長)

松山 義雄(穴3分団長)

故三宅敏夫(前脇副隊長)

武田一比古(脇中1分団長)

香川 吉男(木1副分団長)

日本消防協会会長表彰

(受賞時階級)

精績章

藤岡 正敏(前脇副隊長)

勤続章

井上 芳治(脇中6分団長)

國見 廣(脇東4班長)

佐藤 賢一(脇東4団員)

藤本 高次(木特副分団長)

大西 和賀(木特班長)

新谷 文孝(木特班長)

河野 信春(前木特団員)

平成18年度表彰

徳島県知事表彰

國見 廣(脇2副分団長)

尾形 清(脇4分団長)

武内 明(脇6副分団長)

岸本 敏夫(脇10分団長)

野口 治男(脇10班長)

岡本 博久(穴4副分団長)

猪本 茂富(穴4班長)

二宮 廣文(穴5団員)

菅本 徳計(木3副分団長)

勢古 光男(木特団員)

徳島県消防協会会長表彰

功績章

佐野 文章(脇1班長)

磯村 正(脇6班長)

櫻間 文明(脇8分団長)

藤村 進(脇9副分団長)

藪下 秀世(穴2副分団長)

樫尾 治幸(穴副隊長)

松家 貞夫(木特団員)

精績章

原 八州男(脇2班長)

篠原 芳博(脇4班長)

渡部 達朗(脇6班長)

外山 伸二(脇7副分団長)

外山 賢二(脇7班長)

中川 惠市(脇8副分団長)

三宅 貞佳(脇9班長)

法正 一利(脇10副分団長)

秋田 繁利(穴1班長)

奥 貴夫(穴2班長)

中浦 照久(穴3班長)

緒方 是明(穴5分団長)

中尾 廣文(木1団員)

天毎木孝利(木特団員)

内助の功感謝状

交合 和子(脇1 交合博幸)

磯田 正子(脇6 磯田弘文)

有待 静江(脇9 有待一清)

大塚 洋子(穴1 大塚久義)

緒方 芳子(穴4 緒方保文)

猪本登美子(穴4 猪本茂富)

北村トメカ(木3 北村春雄)

江口美保子(木特 江口文之)

勢古まり子(木特 勢古光男)

美馬地方分会会長表彰

功績章

三宅 満(脇1副分団長)

岩佐 幸治(脇2副分団長)

祖父江秀仁(脇2班長)

杉本 豊和(脇3班長)

國見 博(脇4副分団長)

秋山 敏夫(脇4団員)

藤川 道雄(脇4団員)

青木 信二(脇5副分団長)

秦 弘明(脇7班長)

篠原 光雄(脇7班長)

平田 繁幸(脇8班長)

藤本 次朗(脇9団員)

前田 悟(穴1団員)

大岩 通(穴2団員)

中尾 昭(穴3団員)

緒方 孝志(穴4団員)

幸平 勝久(穴5班長)

東川原孝志(木1班長)

坂本 賢二(木1班長)

高橋 真治(木特団員)

小原 浩幸(木特団員)

精績章

林 建二(脇1班長)

下藤 繁(脇1班長)

谷本 昭仁(脇2班長)

尾方 誠一(脇2団員)

有待 正廣(脇2団員)

西岡 満雄(脇3副分団長)

真鍋 勝(脇3班長)

井口 英人(脇3班長)

- 脇川 雅広 (脇5副分団長)
- 片山 和広 (脇5副分団長)
- 三宅 徹 (脇6副分団長)
- 奥村 広一 (脇6班長)
- 藤尾 良信 (脇7班長)
- 藤本 孝文 (脇10副分団長)
- 小西 透 (穴1団員)
- 野々村 馨 (穴2団員)
- 大浦 徹彦 (穴3団員)
- 福谷 成海 (穴4団員)
- 松本 信生 (穴4団員)
- 緒方 千春 (穴5班長)
- 浦 喜一 (木1団員)
- 梅津 武志 (木1団員)
- 立道 浩司 (木2団員)
- 井奥 福之 (木特団員)
- 徳島県ポンプ車操法大会
出場感謝状
- 正木 健夫 (脇2班長)
- 石川 広昭 (脇1団員)
- 奥野 浩 (脇1団員)
- 三宅 光 (脇1班長)
- 正木 義浩 (脇2団員)
- 谷 広文 (脇4団員)
- 三笠 明 (脇4団員)
- 美馬警察署長感謝状
- 三宅 光 (脇1班長)
- 古田 和美 (脇5班長)
- 北 正義 (脇10班長)
- 三木 勝幸 (穴3団員)
- 喜多 保夫 (穴4団員)
- 緒方 健三 (穴5団員)
- 南瀬 忠弘 (木2班長)
- 井内 隆信 (木3副分団長)
- 藤本 高次 (木特副分団長)
- 美馬市長表彰
- 藤本 祐司 (脇1団員)
- 大西 幸太郎 (脇1団員)
- 谷 安智 (脇1団員)
- 十川 英明 (脇1団員)
- 美馬 千博 (脇1団員)
- 池本 裕之 (脇1団員)
- 石川 広昭 (脇1団員)
- 中川 仁志 (脇1団員)
- 長江 達也 (脇2団員)
- 尾形 優 (脇2団員)
- 笠井 真人 (脇3団員)
- 篠原 弘幸 (脇4団員)
- 谷 広文 (脇4団員)
- 藤岡 浩司 (脇6団員)
- 國見 篤史 (脇6団員)
- 大垣 優 (脇6団員)
- 藤本 義彦 (脇6団員)
- 梶村 洋二 (脇7団員)
- 正木 勇 (脇7団員)
- 高田 章徳 (脇7団員)
- 藤永 育生 (脇10団員)
- 内田 知治 (脇10団員)
- 川西 廣 (穴1団員)
- 三谷 昌弘 (穴1団員)
- 新谷 辰太郎 (穴3団員)
- 緒方 竜次 (穴5団員)
- 緒方 勇二 (穴5団員)
- 井上 政博 (木1団員)
- 大神 恭輔 (木1団員)
- 上本 福雄 (木3団員)
- 西川 淳治 (木3団員)
- 谷西 健司 (木特団員)

積載車 3 台を配備



脇町方面隊の3分団に配備された積載車

美馬市消防団が、このほど新しい積載車3台を導入しました。車両は4輪駆動式の8人乗りで、小型動力ポンプ一式を備えています。3台は、美馬市発足後、分団の統合を実施していた脇町方面隊のうち、積載車等が未配備であった第1分団、第5分団、第10分団にそれぞれ配備。火災発生時に活躍してくれるものと、大きな期待が寄せられています。

消防団では、装備の充実を図り、機動力の増強と分団間の装備の格差解消を目的に、今後も積載車等を導入する計画です。

文化財を火災から守る 東林寺で防火訓練

文化財防火デーの1月26日、脇町大工町の東林寺で防火訓練があり、美馬市消防署員や美馬市文化財保護審議会の委員ら約20人が参加しました。

訓練は、境内の焚き火が風で飛び火し、本堂の裏側付近が燃えているとの想定で始まり、寺の関係者が阿弥陀如来立像(市指定文化財)などに見立てた段ボール箱を本堂から運び出しました。また、タンク車とポンプ車、救急車の3台が出勤。駆け付けた署員が本堂裏で放水をしました。

貴重な文化財を守るため、参加者は本番さながらの迅速な動きで取り組んでいました。



東林寺本堂裏で放水をする市消防署員

美馬西部消防組合消防団出初め式

平成19年美馬西部消防組合（美馬市美馬町、つるぎ町）の消防団出初め式は1月6日に開かれ、美馬橋北詰め吉野川河川敷に24分団399人が集まりました。

消防功労者の表彰に続いて、県の消防防災ヘリコプターも加わった放水演習があり、全分団が吉野川に向け一斉放水をしました。

美馬町地域の受賞者は次の皆さんです（敬称略）。

※（～）の階級の表示例…1団員は第1分団団員の略。

受賞者（受賞者階級）

平成18年度表彰

徳島県知事表彰

功労章

藤澤 正平（本団副団長）

藤見 龍男（6分団長）

徳島県消防協会定例表彰

功績章

国岡 良行（2班長）

精績章

西村 隆（4班長）

近藤 龍一（1副分団長）

美馬地方分会定例表彰

功績章

松本 武重（3班長）

戸島 博己（5班長）

河野 武夫（5団員）

富永 三郎（1団員）

吉川 政利（2団員）

武田 敬一（3団員）

逢坂 憲志（6団員）

美馬西部消防組合

管理者表彰

加藤 俊治（5団員）

柴田 益宏（4団員）

藤原 敏信（4団員）

板東 大樹（5団員）

永年勤続退職者表彰

佐藤 元（前本団副団長）

藤村 博至（前本団副団長）

藤本 勝紀（前3分団長）

逢坂 正年（前6分団長）



火災発生件数

(件)

原因別	美馬市消防本部管内 (脇町・穴吹町・木屋平)	美馬西部消防組合管内 (美馬町)	計
風 呂 焚 口	1	0	1
焚 き 火	2	0	2
ス ト ー プ	0	1	1
ガス溶断の火花	0	1	1
不 明	1	1	2
計	4	3	7

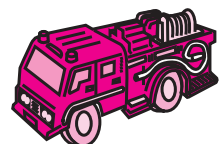
救急出動件数

(件)

出動内容別	美馬市消防本部管内 (脇町・穴吹町・木屋平)	美馬西部消防組合管内 (美馬町)	計
火 災	0	3	3
自 然 災 害	0	0	0
水 難 事 故	1	0	1
交 通 事 故	97	32	129
労 働 災 害	4	5	9
運 動 競 技	2	2	4
一 般 負 傷	104	32	136
加 害	1	1	2
自 損 行 為	8	6	14
急 病	449	161	610
転 院 搬 送	328	0	328
そ の 他	11	0	11
計	1,005	242	1,247

美馬市では平成18年の一年間に7件の火災が発生し、247件の救急出動がありました。出火原因別及び救急出動内容別による件数は、左表のとおりです。

(美馬市消防本部、美馬西部消防組合まとめ)



平成18年火災発生件数・救急出動件数

総合振興計画策定審議会が初会合



市では、市が目指すべき将来像や取り組みの方向を明らかにする「美馬市総合計画」を今年度中に策定することとしています。この計画の基本構想案や基本計画案について、調査・審議を行なう総合振興計画策定審議会の初会合が、1月10日に市役所穴吹庁舎で開かれました。

会議には、学識経験者をはじめ市内の各種団体の代表や公募選考された委員など計22人のうち16人が出席。牧田市長から委員に委嘱状が交付されました。会長に徳島文理大学総合政策学部の中村昌宏学部長、副会長に徳島大学工学部の近藤光男副学部長を選出した後、市側が基本構想(素案)及び基本計画(素案)について説明をしました。

委員からは「共創・協働の理念をもっと盛り込んだ計画にするための発想の転換を」、「子どもたちが住みよいまちに」、「ボランティア活動拠点の整備を」、「内発的な起業の掘り起こしを」などの意見が出されました。

同審議会は今後3回程度開催する予定。総合計画は同審議会から答申を受け、市議会の議決を経て決定されることになります。

なお、審議会の資料や会議録は、市総合計画推進室(穴吹庁舎)で閲覧することができます。

総合振興計画策定審議会委員

役職名	氏名	所属等	役職名	氏名	所属等
会長	中村 昌宏	徳島文理大学総合政策学部長	委員	梶浦 豊子	美馬市社会福祉協議会副会長
副会長	近藤 光男	徳島大学工学部副学部長	"	佐藤 嘉男	美馬市民生委員児童委員協議会長
委員	山本 準	鳴門教育大学教授	"	斎木 喬	美馬市医師会理事
"	常松 留雄	元徳島新聞社東京支社長	"	小田 一夫	脇町商工会長
"	逢坂 道幸	美馬地区地域審議会長	"	尾形 英雄	美馬農業協同組合代表理事、組合長
"	佐藤 一夫	脇町地区地域審議会長	"	東埜 正一	美馬南部森林組合監事
"	緒方 勝義	穴吹地区地域審議会長	"	北岡 衛	美馬市文化協会副会長
"	経塚 和義	木屋平地区地域審議会長	"	中川 達雄	美馬市人権教育推進協議会長
"	伊良原和夫	美馬市自治会連絡協議会長	"	南 邦明	美馬市体育協会会長
"	和田 敏行	前美馬青年会議所理事長	"	安達 英雄	一般公募
"	藤田 育美	美馬市連合婦人会長	"	森本 昇	一般公募

JA美馬洋にんじん部会に「とくしま安²認証」

美馬農業協同組合洋にんじん部会(河野徳美部会長)が、このほど県の「とくしま安²(あんあん)認証」の認定を受けました。

同認証は、県が県産農産物の安全・安心の確保を図るために創設した「とくしま安²(あんあん)農産物」認証制度によるもので、農産物の生産・品質管理体制を一定の基準で検査し、合格した農産物は認定登録され、認証マークを表示することができます。

美馬市内では、昨年の脇町ぶどう生産組合、JA美馬木屋平ゆず有機認証部会に続いて、3例目の認証となりました。



認定書を掲げる河野部会長(中央)とJA美馬の職員

～ 防災学習の成果を発表 脇町中学校 ～

今年度、市が特色ある学校づくりを支援する「プラスワンスクール事業」に選ばれ、防災学習に取り組んできた脇町中学校が、1月23日、同校で学習発表会を開きました。

これまで中心となって学習を展開してきた2年生が発表。全生徒と地域住民らを前に、フィールドワークで得た危険箇所の存在や、防災に関する市民アンケートの結果、防災マップの活用方法などを説明しました。

中でも、同校区内の3地域を点検したフィールドワークでは、「古くて高い壁が密集している通り」や「ガードレールのない谷川の沿道」など、身近なところに危険箇所があることを報告。「災害発生時、危険箇所では細心の注意が必要になる」などと訴えました。また、貞光工業高校の協力を得て完成した防災マップを披露。「玄関など、いつでも目に付くところに置いて、活用してください」と呼び掛けました。



▲防災マップの披露などをした防災学習発表会

～ イスラエル駐日大使が神明神社などを視察 ～



▲神明神社を訪れたコーヘン大使Ⓔ

イスラエルのエリ・コーヘン駐日大使が1月9日、美馬市を訪れ、穴吹町の神明神社などを視察しました。

平成17年11月以来2度目の訪問となったコーヘン大使は、妻ツビヤさんとともに市役所を訪れ、牧田市長から歓迎を受けました。この後、古代ユダヤ教の礼拝所の石組みなどの共通点が指摘されている神明神社の「磐境（いわさか）神殿」（穴吹町）を訪問。大使は「加工されていない石ばかりで石が積まれているのは、日本とイスラエルだけ」などと話し、地域住民からの説明にも熱心に耳を傾けていました。

このほか、大使はうだつの町並みや物理学者アインシュタインと親交のあった三宅速博士の墓碑がある光泉寺などを視察。つるぎ町で講演も行いました。

～ 観光キャンペーンで市の特産品を紹介 ～

美馬市とつるぎ町、美馬地区広域行政組合による合同観光キャンペーンが1月13日、高松市のショッピングセンター「ゆめタウン高松」で行われました。

美馬市からは市やJA美馬の職員らが参加し、市の特産品販売や観光地のPRをしたほか、買い物客らに「ブルーヴィラあなぶき」や「つるぎの湯大桜」、「あんみつ館」などの利用優待券を配布しました。また、美馬町商工会女性部（郡ヒデ子部長）の部員が、昨年開発したトウガラシを加工した薬味「みまから」の宣伝や販売を実施。試食を交えたレシピの紹介などは大変好評でした。

近年、香川県から美馬市へは身近な観光地として多くの人が訪れています。参加者は、このキャンペーンを通じて「今後も魅力ある特産品づくりやまちづくりを進めていかなければならない」と感じた様子でした。



▲市の特産品を紹介する参加者

～ 来年のフル出場に期待 徳島駅伝 ～

▶ 区間賞の走りを見せた多賀原裕夏さん（先頭）



を見せてくれました。総合順位には加われなかったものの、3日目の第40区で多賀原裕夏さん（美馬中2年）が区間賞を獲得しました。

中学生主体の若いチーム編成で挑み、「昨年よりも、選手層は確実に厚みを増している」との評価を得た美馬市選手団。来年からのフル出場が大いに期待できそうです。

新春の阿波路を走る第53回徳島駅伝（徳島陸上競技協会、県教育委員会など主催）が1月4日から3日間、県内の3コース（44区間、267.8km）を舞台に開かれ、15郡市の代表が健脚を競いました。

美馬市は、初日の一般区間の走者が確保できなかったことなどから、昨年に続いてオープン参加となりました。それでも、2日目、3日目はフルエントリー。沿道からの声援に応えるべく、中学生から一般までの全選手が37区間で堅実なタスキリレー

▶ 2日目の徳島新聞美馬市長の再出発地点。牧田市長の号砲で飛び出すランナー



国際交流員レポート⑨

中国のお正月（2）

中国の春節は旧暦に基づくため、今年は2月18日です。

日本では年越しそばを食べますが、中国の特に北の方では餃子を食べます。「餃子」は「交子（子どもを授かる）」と読みが同じということで子宝に恵まれるように、また、お金に似た半月の形はお金に困らないようになど、縁起担ぎの食べ物として欠かせません。家族で一年の無事を祈りながら包み、茹でて食べます。南の方では「年糕」「ニエン ガォー」という餅を食べます。「糕」は「高」と読みが同じことから一年が豊かに暮らせるようにと言う意味があり、これを食べると「一步一步高い地位と繁栄に向かう」と信じられています。



呂 淑 歆

中国的新年（2）

中国的农历新年在今年是2月18日。

在日本，大年夜家家都会吃荞麦面度岁，在中国尤其是北方，人们会在除夕夜吃饺子。饺子和“交子”（赐予子女）同音，有“子孙满堂”的意思。另外，饺子的半月形形状像金元宝，寓意“财源滚滚”，因此作为吉祥的食物不可缺少。除夕夜里，家人们怀着对来年的祝愿一块儿包饺子，煮饺子，吃饺子。另外还有在饺子里面包入一个硬币，谁咬到了来年将会好运的占卜游戏。在南方，则会吃“年糕”。“糕”和“高”同音，寓意来年生活富裕。人们相信吃了年糕，即可“一步一步迈向更高的地位，更加繁荣美好”。

另外，由于相信除夕夜整晚不睡能延长父母的寿命，也因此有人在除夕夜整晚不睡迎接新年。以前，新年一到，城市里面就会鸣放烟花爆竹，舞起色彩斑斓的舞狮，但由于新年期间，燃放烟花爆竹导致火灾频繁，如今在城市里，政府禁止个人燃放烟花爆竹。但各地都会在新春期间，举办烟花大会。

中国では、大晦日に一晩中寝ないでいると両親の寿命が延びると信じられているため、一家全員が一晩中起きて新年を迎えることがよくあります。昔は年が明けると、街は赤一色となり、爆竹や花火、獅子舞などで盛大に新年を祝っていましたが、火事が頻繁に起こったことから、近年、都会では個人的に爆竹や花火をあげることが禁止されています。でも、地方では新年の花火大会が行われています。

税金

国民健康保険税

第4期の納期限

国民健康保険税第4期の納期限は2月28日(水)です。納付書を確認のうえ、納期限内に近くの金融機関、または市役所各庁舎の会計課で納めてください。

原動機付自転車
軽自動車などの
廃車手続きを忘れずに

軽自動車税は、毎年4月1日(賦課期日)現在で、原動機付自転車、軽二輪車、二

輪車、軽自動車などの所有者として登録されている人に課税されます。

したがって、4月1日に所有していれば、4月2日以降に廃車や譲渡をしても、その年度分の軽自動車税を納めることとなります。

故障や継続検査切れなどで車両を使用しなくなったときや、他人に譲渡したり、スクラップや盗難などで車両を所有しなくなった場合は、忘れず3月中に廃車の手続きを行ってください。

詳しくは、市税務課 ☎ 5602、☎ 52 5603へ。(下表参照)

種別	廃車申告先	必要な物
原動機付自転車、小型特殊	市税務課、 協町・美馬庁舎総合窓口課、 木屋平総合支所企画総務課	ナンバープレート、 印鑑(所有者)
軽自動車等 (126～250cc の2輪を含む)	(社)全国軽自動車協会連合会	問い合わせてください。 ☎088(641)2010
小型自動車 (251cc以上の 2輪車)	徳島運輸支局	問い合わせてください。 ☎050(5540)2074

確定申告は忘れずに

所得税や、個人事業者の消費税及び地方消費税などの確定申告が始まります。

このシーズン、税務署は大変混みます。確定申告書は自分で作成し、できるだけ郵送等で提出してください。

●所得税・贈与税

3月15日(木)まで

●消費税及び地方消費税

4月2日(月)まで

パソコンで申告書等の作成ができます

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」で、申告書等が簡単に作成でき、自動計算機能で記載漏れや計算誤りを防止することができます。

また、A4サイズの普通紙に出力して郵送等で提出できます。

国税庁ホームページアドレス

<http://www.nta.go.jp>

◆問い合わせ先

協町税務署 ☎ 52 1206

相談

法務総合相談の案内

あなたのくらしを

サポートします

徳島地方法務局は、次の要領で無料相談所を開設します。

相続や会社の登記、地代、家賃、隣近所や子どものことなど、あなたの相談に法務局職員が応じます。

●日時

平成19年2月24日(土)

午前11時～午後4時

●場所

徳島地方法務局美馬支局

(協町大字猪尻字八幡神社

下南125-1)

●相談内容

登記・供託・戸籍・国籍・

人権に関する相談全般

●問い合わせ先

徳島地方法務局総務課

☎088(622)4171



美馬市特設人権相談所開設日程

開催場所	開催日	開催時間
協町福祉センター	3月14日(水)	午前9時～正午
穴吹農村環境改善センター	3月14日(水)	午前9時～正午
美馬福祉センター	3月9日(金)	午前9時～正午
木屋平総合支所	3月14日(水)	午前9時～正午

【問い合わせ先】市人権室 ☎ 52 8010

*** おはなし会 ***

●日時 2月10日(土)、24日(土)
午後2時～午後2時30分

●場所 協町図書館こども室

楽しいお話しや、紙しばいをします。(ボランティアグループたんぼぼ)



健康

井戸水を原因食品とする
乳児ポツリヌス症の報告

昨年9月に宮城県の0歳児が乳児ポツリヌス症を発症。その原因食品が乳児用調製粉乳（ミルク）に使用した井戸水であると報告されました。1歳未満の乳児の調製粉乳の調製や、水分補給には、次のいずれかを含念のため一度沸騰させ、50℃程度に冷ましたものを使用してください。

○水道水

○水道法に基づく水質基準に適合することが確認されている水

○調製粉乳の調製用として推奨される容器包装に充填し、密封した水

※乳児ポツリヌス症：生後1歳未満の乳児が食品などからポツリヌス菌の芽胞を摂取することにより、腸管内で芽胞が発芽し、産生された毒素の作用によって発症する。麻痺などの症状を起こす感染症。過去20年間で20件余りと、発症件数は少ない。
詳しいことは、市健康課 ☎ 528160へ。



環境

クリーンセンター美馬へ
直接持ち込むゴミは
透明か半透明の袋を
使用してください

クリーンセンター美馬へ直接ゴミを持ち込む場合、これまでゴミ袋については特に指定をしておいていませんでしたが、ゴミの分別をすることで中身を確認しやすくすることから、今後は透明または半透明の袋を使用されますようお願いいたします。

平成19年4月からは、透明または半透明の袋以外は、ゴミの受け入れをしません。皆様のご理解とご協力をお願いします。

お問い合わせは、美馬環境整備組合 ☎ 522496へ。

●●● 献 血 ●●●

次の日程で移動献血車が来ます。献血に協力してください。

2月20日(火)

▶美馬保健所 (穴吹町)

午後3時30分～午後4時30分

2月28日(水)

▶マルナカ協町店

午前10時～午後1時

午後2時～午後3時

みんなで守ろう ゴミのない美しいまち

最近、市内の山間部の道路脇や河川敷などにゴミの不法投棄が見られます。また、歩道や公園などに捨てられている犬のふんをしばしば見ることがあります。このような行為は、景観を損ねるだけでなく、衛生面においても有害です。

市では「美馬市の環境美化の推進に関する条例」の改正に伴い、平成19年4月1日から次の行為をした人に対する罰則規定が設けられました。



- 犬のふん害 散歩中の飼い犬のふんの放置及び回収用具を持っていない人
- 犬の放し飼い 散歩や運動させるための犬の放し飼い
- ゴミのポイ捨て たばこのポイ捨て、ゴミの不法投棄など

これらの行為をした人には、5万円以下の過料が課されます。また、正当な理由なくその命令に従わない場合は、行為者の住所・氏名が公表されます。

一人ひとりが環境美化のことを考え、「ゴミのない美しいまち」を守っていきましょう。

【問い合わせ先】市ふるさと振興課 ☎ 528009

市・県民税、国民健康保険税の申告場所が一部変更になりました

先月号に掲載した申告場所が、一部変更になりましたのでお知らせします。変更は、**下表の赤字部分（脇町西部方面）**で、他地区については変更ありません。お間違いのないよう、申告をしてください。

●申告の必要な人

①平成19年1月1日現在、美馬市に住所のある人

※ただし、平成18年中の所得が給与所得または公的年金等にかかる所得のみであった人で、支払者から市へ「給与支払報告書（源泉徴収票）」が提出されている人や税務署へ所得税の確定申告をされる人は、申告の必要はありません。

②国民健康保険に加入している人は、所得の有無にかかわらず必ず申告をしてください。

※申告がない場合、市税務課が調査をし、所得の決定を行うこととなります。近年の所得は複雑で特に支出は本人でないとうっかりにくいことが多く、控除できるものが不明のため控除できず不利益となる場合も生じますので、必ず申告してください。

●申告に必要なもの

- ①所得の計算に必要な書類（年間の収入がわかる資料・書類等及び必要経費のわかる書類・領収書等）
- ②給与所得のある人や年金受給者は、平成18年中の源泉徴収票
- ③社会保険料（国民年金保険料含む）・生命保険料・個人年金保険料・損害保険料等の控除対象となるものの支払い証明書
- ④障害者控除を受ける場合には、身体障害者手帳等の障害の程度を証明できるもの
- ⑤医療費控除を受ける場合には、前年中に支払った医療費の領収書及び補てんされた金額の証明書
- ⑥印鑑（必ず持参してください）

※なお、収支にかかる必要経費等はあらかじめ自分で計算をし、収支決算書にまとめておいてください。

【問い合わせ先】市税務課 ☎ 5602、☎ 5603

申告相談日程表

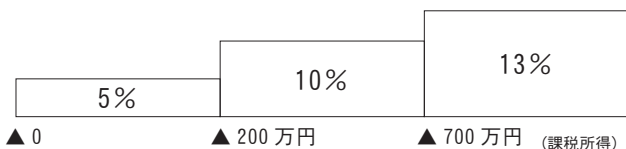
脇町（申告受付時間は、9時から16時までです。★印の場所については、10時からとなります）						
方面別 月日	中部方面		東部方面		西部方面	
	場所	地区	場所	地区	場所	地区
2月19日(月)	市役所脇町庁舎 地下東会議室	土井、原、伏飛、庄、北庄、北庄団地、池南、池北、浮島	拝原教育集会所	拝西1・2、拝中南、拝北、拝北南、拝中北	新町集会所 馬木集会所	新町、田上（9時～正午） 助松、上の原、馬木北・南（13時～16時）
2月20日(火)		"	西上野北・南、西ノ久保、猪尻仲ノ町、坂上、東・西鎌倉、中町、中央、高校前、北町東・中・西	★御所野集会所 夏子集会所	御所野（10時～正午） 夏子、土井の池（13時～16時）	中ノ谷集会所
2月21日(水)	"	古作、柴床北・南、中樽井、中村、西の丁、本町、島口東・西、大工町	★金川集会所	古屋敷、金川	井口集会所 小星集会所	井口、井口東（9時～正午） 小星（13時～16時）
2月22日(木)	"	佐城、東・西城山団地、坂下、新道、突抜町、落久保、朝日町、北島、友愛、錦町、稲田町、山路、天王下、段、芋尻	★柗野生活改善センター	柗野、阿串、冬畑	中野集会所 梨子木集会所	上中野、下中野、中八（10時～正午） 梨子木（13時～16時）
2月23日(金)			曾江生活改善センター	中曾江、貞安、新田、八久保、大木原（9時～正午）	岩倉教育集会所	別所浜東、別所浜西（9時～正午）
2月26日(月)				加重、上曾江、下曾江南・北（13時～16時）	別所集会所	別所上、岩倉（13時～16時）
2月27日(火)			榑東公会堂	春日、榑東南、榑東北	★平帽子集会所	平帽子東・西
2月28日(水)					落合ふれあい創作館	美村、赤谷、番所、落合、上合、釜の池、宮井、藤川、広棚、中熊
2月28日(水)			★清水生活改善センター	清水上、清水下、相平	芋穴小学校	芋穴、長入、滝山（10時～正午）
3月1日(木)						
3月1日(木)～ 3月15日(木)	市役所穴吹庁舎 税務課	全地区未申告				

平成19年から あなたの所得税・住民税が変わります

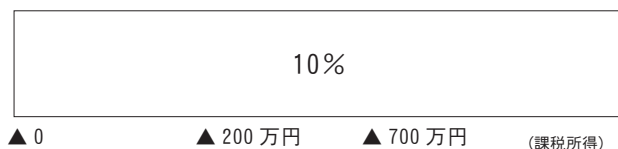
所得割の税率が10%に統一されます

市県民税の所得割の税率は、平成18年度までは5%、10%、13%の3段階でしたが、平成19年度から一律10%に統一されます（退職所得の分離課税に係る所得割については、平成19年1月1日以降の支払に係るものから適用されます）。

平成18年度まで



平成19年度から



注) 課税所得とは、給与所得金額など所得から、扶養控除など控除を差し引いた残りの金額です。

(例) 65歳以上で年金収入370万円のみの人で、控除は基礎控除のみの場合の所得割の試算。

年金収入370万円 × 0.75 - 375,000 = 所得金額240万円

所得金額240万円 - 基礎控除33万円 = 課税所得207万円

◆税源移譲前（平成18年度まで）

市県民税所得割 = 課税所得200万円 × 5% + (207万円 - 200万円) × 10% = 10万7千円

◎税源移譲後（平成19年度から）

市県民税所得割 = 課税所得207万円 × 10% = 20万7千円（税源移譲前より10万円の増）

市県民税が増えても、所得税が減るため、納税者の負担は変わりません

国が集める国税（所得税）は、平成19年分（平成19年に給与・年金から源泉される分で、平成20年2月18日～3月17日の確定申告分）から、最低税率が10%から5%に引き下げ、最高税率が37%から40%に引き上げられます。

移譲前（平成18年度まで）

市県民税所得割 課税所得	税率	所得税 課税所得	税率	負担率		
200万円以下	5%	330万円以下	10%	15%		
200万円を超え 700万円以下	10%			330万円を超え 900万円以下	20%	20%
		700万円を超える	13%			900万円を超え 1800万円以下
1800万円を超え	37%			43%		
				50%		

移譲後（平成19年度から）

課税所得	市県民税 税率	所得税 税率	負担率
195万円以下	10%	5%	15%
195万円を超え 330万円以下		10%	20%
330万円を超え 695万円以下		20%	30%
695万円を超え 900万円以下		23%	33%
900万円を超え 1800万円以下		33%	43%
1800万円を超える		40%	50%

税源移譲による納税者の負担は変わりません。

定率減税が廃止されます

所得税は、平成17年分までは20%相当額（限度額25万円）が減税されていましたが、平成18年分は10%相当額（限度額12万5千円）となりました。平成19年分からは廃止となります。

市県民税は、平成17年度まで15%相当額（限度額4万円）でしたが、平成18年度は7.5%相当額（限度額2万円）となりました。平成19年度からは廃止となります。これにより、最大で年額2万円の負担増となります。

65歳以上の人の非課税措置の廃止にともなう経過措置について

昭和15年1月2日以前に生まれた人で、前年の合計所得金額が125万円以下の方は、平成18年度は均等割2,100円、所得割1/3で課税でしたが、平成19年度については均等割3,400円、所得割2/3となります（平成20年度からは全額課税となります）。

地域福祉計画についてのパブリックコメントを募集します

市では、すべての人が住み慣れた地域で自立して暮らせるまちの実現に向けた「地域福祉計画」を策定しており、行政と市民の協働による地域福祉推進に取り組んでいます。この計画（案）について、市民の皆さんの意見や情報を募集します。提出された意見や情報については、検討のうえ整理して、市の考え方などを公表します。

募集要領は次のとおりです。多くのご意見等をお待ちしています。

●意見・情報を募集するもの 美馬市地域福祉計画（案）

【概要】

1. 計画期間 平成19年度～26年度の8年間

2. 美馬市がめざす地域福祉

基本理念 「助け合い 支え合って みんなますますしあわせに」

3. 基本計画

- (1) 健康で生きがいと福祉の心を持つ人づくりのまち
- (2) 身近にふれあえる場のあるまち
- (3) 支え合い・助け合いのつながりがあるまち
- (4) 安全・安心で快適に暮らせるまち

※詳しい資料は次のところに備えています。

協町庁舎生活福祉課、穴吹庁舎市民課、美馬庁舎総合窓口課、木屋平総合支所福祉環境課。また、市の公式ホームページにも掲載しています。



●応募方法等

1. 募集期間 平成19年2月8日（木）～2月28日（水）※期限厳守

2. 応募資格 ①市内に住んでいる人、②市内の事業所等に勤務している人、

③市内の学校に在学している人、④市内に事業所等を有する個人及び法人、団体

3. 応募方法 意見等を提出する場合は、提出しようとする人の住所、氏名（法人、団体の場合は、所在地、名称及び代表者名）及び連絡先を明記し、次の①から④のいずれかの方法で提出してください。様式は自由です。また、提出された意見等は返却しませんので、御了承ください。

①直接提出する場合 協町庁舎生活福祉課

②郵送で提出する場合（2月28日の消印有効）

〒779-3695 美馬市協町大字協町1303番地3 美馬市生活福祉課 宛

③FAXで提出する場合 市生活福祉課FAX ☎1197

④電子メールで提出する場合 seikatsu@city.mima.lg.jp

●意見等の公表、市の考え方の公表

1. 期間 平成19年4月12日から6月10日までの60日間

2. 場所等 協町庁舎生活福祉課、穴吹庁舎市民課、美馬庁舎総合窓口課、木屋平総合支所福祉環境課で閲覧ができます。また、市の公式ホームページ及び「広報みま5月号」に掲載します。

3. 公表について

①提出された全ての意見等を公表しますが、原案と関係のない意見等については公表しません。

②提出された意見等を踏まえて案を修正した場合には、その修正内容を、反映できなかった意見等についてはその理由を公表します。

③類似の意見が複数あった場合には、一つにまとめて市の考え方とともに公表します。

④提出された市民等の住所・氏名（団体名）・連絡先などの個人情報のほか、公表することが不適当と認められる事項については公表しません。

●問い合わせ先 市生活福祉課 ☎ ☎5604

教育振興計画についてのパブリックコメントを募集します

市教育委員会では、市の教育行政・教育活動の指針となる「美馬市教育振興計画」を策定しています。この計画の基本構想（案）及び基本計画（案）について、市民の皆さんの意見や情報を募集します。提出された意見や情報については、検討のうえ整理して、市教育委員会の考え方などを公表します。

募集要領は次のとおりです。多くのご意見等をお待ちしています。

●意見・情報を募集するもの 美馬市教育振興計画の基本構想（案）及び基本計画（案）

【概要】

1. 計画期間 基本構想 平成19年度～28年度の10年間
基本計画 平成19年度～23年度の5年間
2. 基本構想
基本理念 「たくましく育ち 豊かな学びを実現する教育・文化の創造」
～郷土を担う人材の育成～
3. 基本計画
基本目標 (1)「知・徳・体」を備えた人づくりの推進
(2)「学びあい」と「教えあい」の生涯学習の推進
(3)教育環境の充実
基本的方向 (1)就学前教育、(2)学校教育、(3)生涯学習、
(4)青少年健全育成、(5)生涯スポーツ、(6)文化振興



※詳しい資料は次のところに備えています。

市教育委員会教育総務課（美馬庁舎）、穴吹庁舎市民課、脇町庁舎総合窓口課、木屋平総合支所教育委員会木屋平分室。また、市の公式ホームページにも掲載しています。

●応募方法等

1. 募集期間 平成19年2月8日（木）～3月9日（金）※期限厳守
2. 応募資格 ①市内に住んでいる人、②市内の事業所等に勤務している人、
③市内の学校に在学している人、④市内に事業所等を有する個人及び法人、団体
3. 応募方法 意見等を提出する場合は、提出しようとする人の住所、氏名（法人、団体の場合は、所在地、名称及び代表者名）及び連絡先を明記し、次の①から④のいずれかの方法で提出してください。様式は自由です。また、提出された意見等は返却しませんので、御了承ください。
①直接提出する場合 市教育委員会教育総務課（美馬庁舎）及び木屋平総合支所教育委員会木屋平分室のいずれかへ提出してください。
②郵送で提出する場合（3月9日の消印有効）
〒771-2195 美馬市美馬町字天神121番地 美馬市教育委員会教育総務課 宛
③FAXで提出する場合 市教育委員会代表 ☎ ⑤5554
④電子メールで提出する場合 kyouiku@city.mima.lg.jp

●意見等の公表、市教育委員会の考え方の公表

1. 期間 平成19年5月10日から7月8日までの60日間
2. 場所等 市教育委員会教育総務課、穴吹庁舎市民課、脇町庁舎総合窓口課、木屋平総合支所教育委員会木屋平分室で閲覧ができます。市の公式ホームページ及び「広報みま5月号」にも掲載します。
3. 公表について
①提出された全ての意見等を公表しますが、原案と関係のない意見等については公表しません。
②提出された意見等を踏まえて案を修正した場合には、その修正内容を、反映できなかった意見等についてはその理由を公表します。
③類似の意見が複数あった場合には、一つにまとめて市教育委員会の考え方とともに公表します。
④提出された市民等の住所・氏名（団体名）・連絡先などの個人情報のほか、公表することが不適当と認められる事項については公表しません。

●問い合わせ先 市教育委員会教育総務課 ☎ ⑤2540

国民健康保険

医療費を節約しましょう

年々増えている医療費が、国民健康保険（国保）制度の財政を圧迫しています。医療費の増加は、私たちが納める保険税負担の増加を招きます。そうならないためにも、日ごろから健康づくりを心掛け、医療費を節約しましょう。



医療費節約のポイント

◆ 医者のかけもちはやめましょう

医者が変わるたびに初診料がかかり、同じような検査を繰り返し、似たような薬をもらうのは、医療費がかかるだけでなく、薬の副作用や飲み合わせによって症状が悪化する場合があります。むやみに病院を変えるのはやめましょう。

◆ 定期的に健診を受けましょう

健康診断を受け、健診結果をその後の生活改善に生かしましょう。病気を早期発見できれば、その分治療も早く終わり、医療費と家計の節約にもなります。年に1度は、健康診断を受けましょう。

◆ むやみに薬をほしがらない

病院に行くたびに、むやみに薬をほしがる人がいます。もちろんこれも、医療費と家計の無駄づかいとなります。複数の病院にかかっている場合、薬が重複したり、飲み合わせのトラブルが起きたりすることもあるので、体にとっても危険です。自分の判断で、薬や注射を催促しないようにしましょう。

◆ 治療より予防

病気は放っておくほど回復に時間がかかり、医療費もかさみます。また、生活習慣病などは、ほとんど自覚症状がないまま進行します。気付いたときには、とりかえしがつかない場合があります。病気になる前に、予防をすることが最高の治療法です。そして、そのことが医療費と家計の節約になります。

【問い合わせ先】市保険年金課国保担当 ☎ 5601

『水中ウォーキング』受講生募集の案内

市は、国民健康保険特別総合保険事業の活動として、生活習慣病予防（特に糖尿病予防）を目的に開く『水中ウォーキング』の受講生を募集します。健康な体づくりを実践してみませんか。

〈水中ウォーキング受講生（第1期生）募集要項〉

- 実施期間 平成19年4月2日～7月31日（4か月で16回実施）※月曜日または火曜日のどちらかの参加になります。
- 時間 午後1時30分～午後3時
- 場所 疾病予防施設「アクア」（美馬市美馬町字南荒川71番地）
- 定員 25人（糖尿病予備軍、糖尿病・肥満が気になる人で、運動を実践・継続できる人）
- 内容 ①室内プールでのウォーキング ②体脂肪・血圧測定
③血液検査 ④専門家による健康体操・栄養指導
- 持参物 水着・バスタオル
- 自己負担金 13,840円（施設使用料。ただし、検査料金が別途に必要）
- 申込締切日 平成19年2月28日（水）※定員になり次第、申込受付を締め切ります。
- 申し込み・問い合わせ先 市保険年金課保健事業担当 ☎ 5601



20歳になったら、忘れずに国民年金の加入手続きをしましょう

国民年金は、やがておとずれる長い老後や、生活の安定を損なうような“万が一”の事態に備え、保険料を出し合い、互いに支え合う制度です。

Q. 国民年金の加入手続きは、どこで行えばいいの？

A. 市役所の保険年金課で手続きをしてください。時間に余裕がなく、窓口で手続きができない場合は、郵送により手続きをすることもできます。

Q. 毎月の保険料はいくら？

A. 国民年金の保険料（定額）は、月額 13,860 円です。なお、保険料をまとめて前払いすることで割引される前納制度があります。また、定額保険料に加えて月額 400 円の付加保険料を納付されると、将来、老齢基礎年金に加えて付加年金が支給されます。

※付加年金は「200 円 × 納付月数」で計算されます。例えば、10 年間納付（合計 48,000 円）された場合の付加年金額は 24,000 円です。付加保険料を納付される場合は、必ず定額保険料を納付していただくことが必要です。

Q. 口座振替が便利でお得なの？

A. 口座振替は、金融機関等の窓口での現金納付に比べて便利でお得です。口座振替には、毎月の保険料が翌月末に引き落としされる翌月末振替と、毎月の保険料がその月の月末に引き落としされる当月末振替（早割）があります。早割は月額 50 円が割引されます。

※口座振替で前納制度を利用される場合は、現金での前納に比べてさらに割引額が高くなります。例えば、1 年前納を口座振替で行った場合は、月々現金で支払われた場合の合計額と比較して 3,490 円の割引（現金での 1 年前納は 2,950 円の割引）です。

Q. 「毎月 13,860 円は払えない…」 そんなときはどうすればいいの？

A. 20 歳になり、所得が少なく保険料を納めることが困難な人については、若年者納付猶予制度や学生納付特例制度などの保険料猶予制度を利用することができます。手続きは、在住する市区町村役場の国民年金担当窓口で行ってください。

【問い合わせ先】市保険年金課 ☎ 525601 阿波半田社会保険事務所 ☎ 643127

会員を募集しています 『美馬ファミリー・サポート・センター』

昨年 10 月に運営を始めた『美馬ファミリー・サポート・センター』では、引き続き会員の募集をしています。

同センターは、市内在住または市内の事業所に勤務する人を対象に、就労や家事の都合で子どもの送迎や一時預かりなどの育児援助を希望する人（依頼会員）と、育児を支援する人（提供会員）が登録し、依頼会員の要望に応じて提供会員を紹介するものです。

利用料は、平日の午前 7 時から午後 9 時までが 1 時間 700 円。それ以外は 1 時間 800 円で、依頼会員が提供会員に直接支払います。

両会員の登録を随時行っていますので、気軽に申し込んでください。



【申し込み・問い合わせ先】

美馬ファミリー・サポート・センター（市役所脇町庁舎 2 階） ☎ 532528 ☎ FAX 532529

（受付時間は、月～金曜日の午前 9 時～午後 5 時）

愛玩鳥飼育者の皆さんへ

飼育中の鳥に異常があったときは、すぐに連絡を

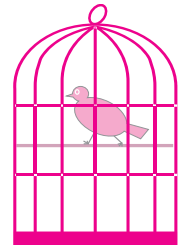
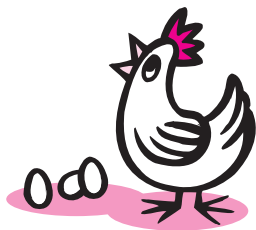
1月13日と25日に宮崎県で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されました。地理的にも近い徳島県の養鶏関係者は警戒を強め、防疫対策を強化し、発生防止に努めています。

鳥インフルエンザの発生源は、ガン・カモ等の野鳥ともいわれています。ペットの鳥などを飼われている人も、鳥インフルエンザの発生を予防するため放し飼いはせず、防鳥ネットなどによる野鳥の侵入防止対策や、鳥小屋の清掃と消毒をお願いします。

また毎日、飼育中の鳥類の様子を監察していただき、異常が認められた場合は、速やかに市農政課（美馬庁舎）、または東みよし家畜保健衛生所へ連絡をしてください。

なお、消毒薬は市農政課で無償配布しています。

【連絡・問い合わせ先】市農政課 ☎ 0883 3112 東みよし家畜保健衛生所 ☎ 0883 2397



米、大豆を生産している農家の皆さんへ

品目横断的経営安定対策（収入減少影響緩和対策）
の加入申請のお知らせ

◆対策のしくみ

平成19年産から米、麦、大豆などの農産物を生産する担い手（認定農業者、特定農業団体等）を対象に、当年の収入額が標準的な収入額を下回った場合に、その差額の9割を補てんする「収入減少影響緩和対策」が実施されます。

この対策に加入すると、米の場合、現行対策の稲作所得基盤確保対策（稲得）及び担い手経営安定対策（担経）に比べて、農家の拠出金負担の大幅な軽減や拠出金の残額が当年産の拠出金額の2倍以上ある場合、当年産の拠出を休むことができるなどのメリットがあります。また、拠出金は、いわゆる「掛け捨て」ではなく必ず返ってきます。

◆加入手続

- ◇「収入減少影響緩和対策」には、4月1日からの品目横断的経営安定対策の加入申請の際に、対象品目の生産予定面積を申告するだけで加入することができます（※麦については、平成19年産の加入申請受付は終了しています）。
- ◇拠出金については、加入手続終了後、農政事務所で算定した額が通知され、7月31日までに指定された口座に入金していただくことになります。

◆問い合わせ先

徳島農政事務所農政推進課農政専門官 ☎ 088 (622) 6131

徳島農政事務所地域第二課農政業務管理官（食糧担当）または計画係 ☎ 0883 253131



郵便局からの お知らせ

3月5日からサービスの一部が変わります

日本郵政公社は、平成 19 年 10 月に民営化・分社化します。

郵便局では、この移行作業を円滑に進めていくため、平成 19 年 3 月 5 日（月）から分社化に対応した業務方法に切り替えられます。

サービスの主な変更点は下記のとおりです。お間違いのないよう、皆様のご理解とご協力をお願いします。

平成 19 年 10 月 郵政民営化・分社化

現在、郵便局において、三事業（郵便、貯金、保険）一体で運営している郵政事業は、それぞれの業務を承継する形で、平成 19 年 10 月から次の 4 つの事業会社に分社します。

郵便事業株式会社

郵便局株式会社

郵便貯金銀行

郵便保険会社

※郵便局株式会社は、窓口業務及び貯金・保険の集金や募集などの業務を各事業会社から受託。

サービスの主な変更点

◆集配サービス

- ①配達、取集、不在でお受け取りいただけなかった郵便物の預かりは、これまでどおり美馬郵便局、穴吹郵便局、川井郵便局で行います。
- ②不在でお受け取りいただけなかった郵便物は、配達担当者が毎日再配達に伺います。なお、郵便局の窓口でのお受け取りを希望する場合は、脇町郵便局に事前にご連絡をお願いします。
- ③郵便番号は変わりません。
- ④配達・集荷等、郵便に関する問い合わせ先は、脇町郵便局に変更となります。

◆貯金・保険サービス 変更ありません。

◆窓口サービス

美馬郵便局、穴吹郵便局、川井郵便局の時間外窓口サービスは廃止となります。なお、時間外窓口サービスの廃止に伴い、土曜・日曜を含めた配達を基本とする体制の整備、集荷体制の充実を図ります。

＜窓口お取扱時間＞

窓 口		現 在		3月5日（月）以降
		美馬郵便局・穴吹郵便局	川井郵便局	
郵便窓口	（平日）	9：00～17：00		変更ありません
	（土曜）	取り扱いしていません		
	（休日）	取り扱いしていません		
時間外窓口	（平日）	8：00～9：00/17：00～18：00	8：30～9：00/17：00～18：00	取り扱いしません
	（土曜）	8：00～17：00	8：30～17：00	
	（休日）	9：00～12：30	8：30～12：30	
貯金保険窓口	（平日）	9：00～16：00		変更ありません
	（土曜）	取り扱いしていません		
	（休日）	取り扱いしていません		
ATM	（平日）	8：45～18：00	8：45～18：00	変更ありません
	（土曜）	9：00～17：00	9：00～17：00	
	（休日）	9：00～14：00	9：00～13：00	

【問い合わせ先】 脇町郵便局 ☎ ⑤2 1945 美馬郵便局 ☎ ⑥3 2050
 穴吹郵便局 ☎ ⑤2 1981 川井郵便局 ☎ ⑥8 2050



コミュニティ助成事業で 法被や太鼓を購入

市内の2団体が、このほど(財)自治総合センターの宝くじ受託事業収益金を財源とする『平成18年度コミュニティ助成事業』の助成を受け、法被や太鼓を購入しました。

阿波踊りの誠長連(佐藤康彦連長、70人)は、法被や帯、太鼓を新調。発足から今年で30年目を迎える誠長連は、心待ちにしていた新しい衣装で今夏もエネルギッシュな踊りを披露してくれることでしょう。佐藤連長は「市民の皆さんに愛される連として、夏場の踊りを大いに盛り上げたい」と話しています。



美馬市親子探検隊運営協議会(長岡和代会長、50人)は、拍子太鼓を購入しました。同会では、おどる太鼓集団『きらめき』を結成し、旧冬、脇町劇場で創作太鼓発表会を開催。親子ならではの息の合った太鼓パフォーマンスを披露しました。長岡会長は「この創作太鼓が市の新しい芸能となるよう、今後も練習に励んでいきたい」と声を弾ませていました。

日ごろから土砂災害に備えましょう

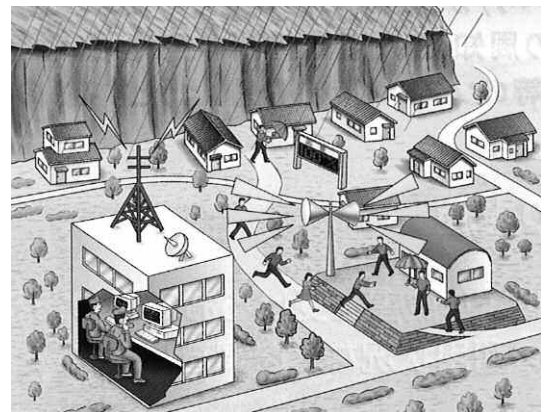
～行政の「知らせる努力」と住民の「知る努力」で、土砂災害による人的被害をゼロに～

土砂災害の危険から身を守るのはあなた自身です。家や職場の周囲は安全ですか。危険な場所を点検し、防災情報を収集するなど「日ごろの備え」を万全にし、いざとなったら「早めの避難」を心掛けましょう。

住民一人ひとりが土砂災害に対し、的確な判断と行動をとるために、行政は専門的かつ技術的な事項について、的確な情報提供をはじめとする手助けを行います。この「知らせる努力」の一つが、**土砂災害防止法**です。

土砂災害防止法は、土砂災害から国民の生命を守るため、土砂災害のおそれのある区域について危険の周知、警戒避難態勢の整備、住宅等の新規立地の抑制、既存住宅の移転促進等のソフト対策を推進しようとするものです。県や市町村では、基礎調査の実施、土砂災害警戒区域等の指定やハザードマップ作成を連携しながら行っています。

土砂災害防止法については、国土交通省河川局ホームページ(<http://www.mlit.go.jp/river/>)をご覧ください。

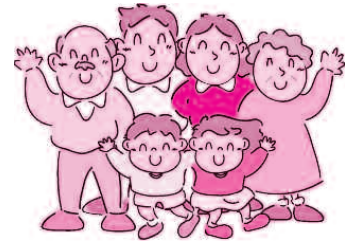


【問い合わせ先】徳島県土整備部砂防課 ☎ 088 (621) 2540 FAX 088 (621) 2866

2007 人権フェスティバルの案内

『小さな輪 大きく広げる 人権学習』～楽しくふれあう 豊かなころ～

市では人権問題解決の拠点として、教育集会所活動を実施しています。そこで学んだ学習成果を発表するための「人権フェスティバル」です。入場は無料です。多くの人のご来場をお待ちしています。



- 日 時 平成19年2月25日(日) 午前9時30分～午後4時
(受付は午前9時～)
- 会 場 うだつアリーナ
- 内 容 ○脇町内の教育集会所各教室生による実技披露(社交ダンス・大正琴・詩吟・音楽・民舞・民謡・茶道等)、作品展示(書道・生け花・料理・俳句・漢詩・墨絵・手芸等)
○檜ヶ丘育成園の皆さんによる作品展示と発表
○人権センターから人権啓発標語、ポスター等の小・中学生優秀作品展示
【問い合わせ先】市教育委員会生涯学習課人権教育担当 ☎ 63 2177

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に” 『ふれあい子育てサロン』の案内

日 時	場 所
2月13日(火) 午後2時～午後3時30分	つ る ぎ の 里
2月17日(土) 午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
2月21日(水) 午前10時～午前11時30分	脇町福祉センター
3月1日(木) 午後1時30分～午後3時30分	穴吹農村環境改善センター
3月2日(金) 午後2時～午後3時30分	つ る ぎ の 里
3月7日(水) 午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
3月8日(木) 午前10時～午前11時30分	う だ つ ア リ ー ナ



▲子育てサポーターと遊戯を楽しむ子どもたち

参加対象者は、0歳から就学前の子どもとその保護者。妊娠中の方も参加できます。参加費は、子ども一人につき1回100円(おやつ、材料代等)です。気軽に参加してください。

○参加の申し込み、問い合わせ先 美馬市社会福祉協議会 ☎ 63 7432

竹チップを無償でお分けします

国土交通省徳島河川国道事務所では、美馬町中島地先の中島川沿いで「環境整備工事」を施工しています。

同工事において発生した伐竹材については、有効利用できるようチップ化しています。

竹チップの利用希望者で、受け取りに来ることができの人に無償でお分けしますので、3月中旬までに申し込んでください(数量に限りがあります)。

申し込み、問い合わせは、国土交通省徳島河川国道事務所吉野川美馬出張所 ☎ 63 2049 へ。

ひなまつりを祝う展示会

出村丹雅草グループが、「ひなまつりを祝う」をテーマに、ひな人形や生け花、着物などの展示をします。

入場無料

(ふるさとわかまち幟、FMとくしま後援)

- 期間 平成19年2月26日(月)～3月3日(土)
- 時間 午前10時～午後4時
- 場所 吉田家住宅(脇町：うだつの町並み通り)
- 問い合わせ先 吉田家住宅 ☎ 63 0960

俳句

おほかたは頷くばかり冬籠

東出富貴恵

河豚刺しに一番箸のたじろげり

真鍋まさ女

わが影を小走りに追う小正月

八木 寒月

叱るとはことばの裏よ花杵

山本 政子

安穏の日を大切に若菜摘む

山本 美子

雲走る迅き寒さを連れて来し

武田 竹仙

糸の如つながら結ぶ年賀状

奥村 清文

初点前湯気は恵方に動きけり

遠藤 香奈

孫の手のすばやく動く将棋駒

住友 一步

陽の当るこの道が好き冬木立

佐古つぎ女



川柳

ゆとり無く乾く心に里の水

石田 博子

洗濯の乾く間もない雨模様

西岡千鶴代

舌の根が乾くまもない大雑言

田所 米子

ご法話の椅子でみ仏の声を聴く

松尾 泰子

地を離れ届く広報母の笑み

三宅 裕子

短歌

身構えず車椅子押す若者の
澄んだ瞳の先うだつを仰ぐ

佐藤 弘子

数えづもダイヤモンド婚後わづか
今世のゴール今のとこ互角

国見与治郎

ゆく年はベールに包みくる年に
望み託して除夜の鐘聞く

矢野 愛子

人の世は空しきものよ悲しかり
黄泉へ旅立つ人を送りて

津田 睦子

寄付

先ごろ、株ナプラ(武田政憲代表取締役社長)から市に多額の寄付が贈られました。

同社の武田一弘常務取締役と横内俊文徳島工場長が市役所を訪れ、「市の社会福祉に役立てて」と牧田市長に寄付金を手渡されました。市はこの厚志に感謝。社会福祉向上に役立てます。ありがとうございます。



▲牧田市長に寄付金を手渡す横内工場長(右手前)と武田常務取締役(右奥)

善意銀行

次の人から美馬市社会福祉協議会に善意が寄せられました。
○香典返し寄付金

逢坂喜久雄さん(野田ノ井南)、松原 安則さん(中宗重中) 善意銀行では、香典返し寄付金について、自治会活動費として助成金(香典返し寄付金の半額)を交付します。善意のご芳志ありがとうございました。

造林用苗木とシイタケ菌をお分けします

ヒノキ、スギ、ケヤキ、サクラなど造林用苗木とシイタケ菌、ヒラタケ菌の申し込みを2月末日まで受け付けています。早めに申し込んでください。

●申し込み・問い合わせ先

脇町・美馬町地区の人は美馬郡北部森林組合 ☎(52)3302へ、
穴吹町・木屋平地区の人は美馬南部森林組合 ☎(53)8970へ。

戸籍の動き

お誕生おめでとう

喜多 孝治・希久子

(男の子) 亮介 (一 辻)

梶田 裕美・美雪

(女の子) 涼風 (東 原)

原田 十・理恵

(男の子) 左之助 (東 分)

中川 良治・陽子

(男の子) 聖也 (中宗重南)

黒田 裕介・繭

(男の子) 息吹 (一 辻)

山本 大樹・江梨子

(女の子) 優愛 (別所上)

須藤 詠司・加小里

(女の子) 怜愛 (落久保)

藤本 利一・真弓

(男の子) 陽樹 (沼 田)

川人 章博・知佐子

(女の子) 彩奈 (東舞東)

辻 恵介・明子

(女の子) 来明 (天 神)

大山 伸也・真理

(男の子) 優斗 (沼 田)

谷 直也・紗弥香

(男の子) 晃成 (大工町)

おぐやみ申し上げます

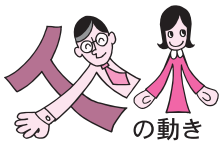


高見タメノ	竹澤 金子	川西 仁	鎌田 武義	藤山 ツチ	曾我部計美	西原眞智子	國見 喬	田中 繁夫	長江 武夫	林 英子	遠所 輝一	西 孝明	逢坂サダコ	三宅 幸利	福永イワ子	久米川正幸	田中 輝義	松尾 典子	大石 ハツ	南 頼雄	脇田 量博	川本 一夫
100歳	72歳	93歳	84歳	94歳	50歳	54歳	53歳	75歳	93歳	80歳	77歳	56歳	90歳	74歳	90歳	82歳	89歳	65歳	91歳	89歳	81歳	83歳
(北)	(観音堂)	(梶野)	(庄)	(中上)	(東原)	(露口)	(金川)	(小長谷)	(中山路北)	(高校前)	(北岡1)	(駅東)	(東原)	(新町)	(中宗重中)	(谷口)	(宮北)	(北)	(谷東)	(拜中)	(西上野北)	(柴床南)

美馬市人口統計

2月1日現在 前月より

人口	34,526人	-46
男	16,536人	-21
女	17,990人	-25
世帯数	12,686	-13



石窪 和重	75歳	(八幡)
蔭山千恵子	75歳	(西山)
原 廣	81歳	(拜北南)
北本 三次	48歳	(樫原下)
藤長 一衛	72歳	(東舞西)
佐藤 裕子	64歳	(春日)
蔭山 祐二	80歳	(宮内東)
赤池 文子	81歳	(土井)
渡部 蕃美	82歳	(中町)
亀窟 邦子	70歳	(弓道)
吉田イチエ	103歳	(坂上町)
山本マサコ	91歳	(突出)
阪本 桓	62歳	(谷口)
三宅智恵子	85歳	(一 辻)

救急医療当番医一覽

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
2/20	火	成田病院	(脇) 52-1258	3/ 6	火	林 眼科	(貞) 62-5050
21	水	成田クリニック	(脇) 55-0321	7	水	大久保医院	(半) 64-2088
22	木	脇町中央医院	(脇) 52-1529	8	木	武原外科整形外科医院	(半) 64-2111
23	金	桜木病院	(脇) 52-2583	9	金	木下内科循環器科	(美) 63-2245
24	土	国見医院	(穴) 52-1243	10	土	木下(雅)医院	(美) 63-3171
25	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	11	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
26	月	平野整形外科	(穴) 53-8530	12	月	佐々木医院	(美) 63-2001
27	火	峯田病院	(穴) 52-2303	13	火	真鍋病院	(美) 63-2026
28	水	北川医院	(貞) 62-2003	14	水	折野病院	(美) 63-2569
3/ 1	木	古城医院	(貞) 62-2064	15	木	岡内科病院	(脇) 52-0988
2	金	谷病院	(貞) 62-2053	16	金	斎木医院	(脇) 53-0101
3	土	田村医院	(貞) 62-5166	17	土	西条産婦人科	(脇) 52-2002
4	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	18	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
5	月	永尾病院	(貞) 62-2012	19	月	酒巻耳鼻咽喉科医院	(脇) 53-2525

新しい門出おめでとう 美馬市成人式



新成人の門出を祝う美馬市成人式が、1月3日(うだつアリーナ)で開かれ、脇町、美馬町、穴吹町地域の該当者417人のうち318人(男性174人、女性144人)が出席しました。

式典では、青木市教育委員長が「自分の生まれ育った故郷を愛し、積極的にまちづくりに参加され、新しい美馬市を築くためにご尽力をいただきたい」と式辞。牧田市長が「美馬市の一員として、若さあふれる行動力と豊かな発想力で、まちづくりに参加してほしい」とあいさつしました。

続いて、新成人の松代茜さん(新町)、田村美保子さん(柴床南)、谷陽仁さん(庄舞)の3人が「私が選んだ道」と題し、20歳になった感想や、これからの目標などを発表。藤田小百合さん(露口)が「今までふれあってきたすべての人にお礼を申し上げ、成人としての広い視野、大きな心をもって、今後の生活を充実したものにしていきたい」と謝辞を述べました。

式典後も新成人たちは、懐かしい顔を見つけては談笑をしたり、記念写真を撮るなどして、旧友との再会を楽しんでいました。

